

小学生を対象とした認知症サポーター養成講座が開催されました！



11月7日、都留文科大附属小学校で、6年生を対象として、認知症サポーター養成講座が開催されました。

認知症サポーターとは、認知症について正しい知識をもち、認知症の人や家族を応援し、だれもが暮らしやすい地域をつくっていくボランティアのことです。

この講座は、今まで一般を対象として開催されてきましたが、小学生を対象として開催するのは初めてのことで、児童たちは実際に寸劇で体験しながら、熱心に話を聞いていました。講座終了後には、サポーターの証として、オレンジリングが配布されました。

ふれあい・子育てサロン 10周年記念イベントが開催されました！！

11月11日、都留市主任児童委員による、ふれあい・子育てサロンの取り組みが10周年を迎えたことを記念したイベントが開催されました。

当日は約50組のお子さんとその保護者が集まり、記念式典が行われた後、親子リズム遊びやパネルシアター、工作などを楽しんでいました。おやつ時間のあとは、風船おじさんやアンパンマンも登場し、小さなお子さんたちはみんなにこにこ楽しんで過ごしていました。このふれあい・子育てサロンは、主任児童委員の皆さんのほか、市内の子育て支援センターやボランティアの皆さんの協力により開催されています。みなさんお疲れさまでした！今後もよろしくお願ひします！



明るく正しい選挙のために！小俣 知歩さんのキャッチフレーズが「特選」受賞！



平成25年度選挙啓発キャッチフレーズの募集において、都留第二中学校2年生小俣知歩さんの作品「政治の木 貴方の一票 実を付ける」が見事、特選を受賞しました。

この募集は県・市町村選挙管理委員会、明るい選挙推進委員会などによりポスターの作成やキャッチフレーズの考案を通じて、未来の有権者である児童・生徒の皆さんに、選挙に対する正しい知識を養ってもらい、選挙への関心を高めるとともに、明るく正しい選挙の実現を目的として毎年開催されています。今回は山梨県内の小中高生から5,596名の応募があり、小俣さんは中学生の中から1名のみ選ばれた特選を受賞しました。小俣さん、おめでとうございます。

都留市の人口

H25.11.1現在  
 男 15,607人 (3)  
 女 16,444人 (-4)  
 計 32,051人 (-1)  
 世帯数 12,681世帯(+20)  
 ※( )内数字は前月比

12月の納税

固定資産税(第3期)  
 国民健康保険税(第6期)  
 介護保険料(第6期)  
 後期高齢者医療保険料(第6期)

都留市民憲章

わたしたち都留市民は  
 ○健康で明るいまちにいたします。  
 ○自然を愛し、美しいまちをつくりまします。  
 ○文化都市にふさわしい豊かなまちを築きます。  
 ○たのしく働き、活気ある産業のまちに育てまします。  
 ○たがいに信じ、協力し、平和なまちをつくりまします。



市内で活躍する「人」・「団体」、市内の「出来事」などにスポットをあて、ご紹介するコーナーです。



初狩憩いの公園サッカー場完成記念式典が行われました！

10月26日、またの森クリーンセンターの隣に、初狩憩いの公園サッカー場が完成したことを記念し、式典と記念イベントが行われました。

このサッカー場は大月都留広域事務組合が整備したもので、全面人工芝で、縦は105メートル、横64メートルの広さで、公式試合にも使用できる施設です。

記念イベントではヴァンフォーレ甲府からコーチをお招きし、少年サッカー教室が開催され、その後記念ゲームが行われました。当日は残念ながら朝から雨に見舞われましたが、サッカー教室には多くの子どもたちが参加し、広いピッチを元気に走り回っていました。



この施設はスポーツ振興くじ(toto)の採択を受け、整備したものです。

小倉 康生さん秋の叙勲を受け、旭日双光章を受章！



小倉康生さんが、平成25年秋の叙勲において、旭日双光章を受章され、市役所において報告が行われました。

小倉さんは都留市議会議員として4期16年に渡り在職し、議長や総務常任委員長などを歴任されました。特に平成2(1990)年に2科で開院した市立病院の総合病院化に尽力されたほか、大月都留広域事務組合議会議員、また、地場産業の甲州織物の発展など幅広く活躍されました。さらに、今回は山梨県からも県政功労者として地方自治の分野で表彰を受け、ダブルでの受章(賞)となりました。

小倉さんおめでとうございました！今後も市の発展にご協力よろしくお願ひします！

矢崎 暉文さん第21回危険業務従事者叙勲を受け、瑞宝単光章を受章！

矢崎暉文さんが、第21回危険業務従事者叙勲を受け、瑞宝単光章を受章され、市役所において報告が行われました。危険業務従事者叙勲とは、消防や警察、自衛隊など危険性の高い業務で貢献した人を対象として授与されます。

矢崎さんは昭和41(1966)年に都留市消防本部に入り、消防司令などを務められました。また、平成14(2002)年のドクターヘリ導入に際しては、ヘリポートの確保を担当され、迅速な救助活動ができるようにと、様々な方面にご尽力をされました。

矢崎さん、大変おめでとうございました！

